

2026年10月26日

三菱ふそうトラック・バス株式会社
鴻海精密工業股份有限公司

三菱ふそうと鴻海精密工業股份有限公司 (Foxconn) 新バスメーカー「FUSO BUS」の業務開始について

三菱ふそうトラック・バス株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長・CEO:フランツィスカ・クスマノ、以下 MFTBC)と鴻海精密工業股份有限公司 (Hon Hai Precision Industry Co., Ltd.、本社:台湾・新北市、董事長:劉揚偉、以下 Foxconn)は、共同で設立を予定している新バスメーカー、FUSO BUS(以下、FUSO BUS)について、業務開始予定日ならびに役員構成について合意しましたので、お知らせいたします。

本件は、両社が2026年1月22日に公表した「日本国内における新バスメーカー設立に関する最終合意」*に基づくものであり、FUSO BUS はバス専業事業企業としてモビリティの脱炭素化と公共交通の高度化に向けた取り組みをさらに加速させていきます。

*[三菱ふそうと鴻海精密工業股份有限公司 \(Foxconn\) 日本国内に新バスメーカーを設立 \(2026 年 1 月 22 日\)](#)

1. 新会社の概要

- 新会社名 : FUSO BUS 株式会社(英文:FUSO BUS Co., Ltd.)
- 業務開始日:2026年11月2日(予定)
- 本社所在地:神奈川県川崎市
- 事業内容 : 国内外市場向け内燃機関(ICE)バスおよびZEV(ゼロエミッション車両)バスの開発・製造・販売・サービス
- 資本構成 : 三菱ふそうトラック・バス株式会社と鴻海精密工業股份有限公司はそれぞれ持ち株比率50%を保有
- 生産拠点 : 富山県富山市 (現三菱ふそうバス製造株式会社)



2. 役員構成

以下の人事体制は、本日時点での予定であり、2026 年 11 月 2 日付で就任する予定です。

新会社における 役職	名前	在籍企業名および役職
取締役(非常勤)	関 潤	鴻海精密工業股份有限公司 電気自動車事業 最高戦略責任者(CSO)
取締役(非常勤)	フィリップ・ホアン	鴻海精密工業股份有限公司 シニアディレクター、ストラテジック・ コントローリングディビジョン ヘッド
取締役(非常勤)	サム・カン	鴻海精密工業股份有限公司 シニアバイスプレジデント、 ストラテジー・ファイナンス ヘッド
取締役(非常勤)	シャオフイ・ドウ	三菱ふそうトラック・バス株式会社 代表取締役副社長・CFO 財務管理本部長
取締役(非常勤)	パトリック・ブルクハート	三菱ふそうトラック・バス株式会社 副社長 生産本部長
代表取締役社長 /CEO	高羅 克人	三菱ふそうトラック・バス株式会社 バス事業本部本部長 三菱ふそうバス製造株式会社 取締役会長
財務管理本部長 /CFO	山本 順一	三菱ふそうトラック・バス株式会社 バス事業戦略部 部長

これらの人事は、FUSO BUS の業務開始に合わせて発効する予定です。なお、関係各社の取締役会による承認ならびに株主及び関係当局による必要な承認手続きが適時完了することを条件としています。

FUSO BUS 公式ウェブサイト:

<https://www.fusobus.com>

*公式ウェブサイトは、2026 年 11 月 2 日より公開いたします。

FUSO BUS 公式ソーシャルメディア:

Facebook

<https://www.facebook.com/fusobus1>

Instagram

<https://www.instagram.com/fuso.bus/>

X

https://x.com/fuso_bus

LinkedIn

<https://www.linkedin.com/company/fuso-bus/>

YouTube

<https://www.youtube.com/@272bus>

*各ソーシャルメディアアカウントおよびチャンネルは 2026 年 11 月 2 日より公開いたします。

三菱ふそうトラック・バス株式会社について

三菱ふそうトラック・バス株式会社 (MFTBC) は、ARCHION グループ (543A) を構成する企業として、商用車を開発・製造し、世界約 170 の国と地域へ製品とサービスを提供しています。日本とポルトガルの生産拠点を軸に幅広いラインアップを展開し、商用車の電動化や安全技術の開発に取り組んでいます。MFTBC は ARCHION グループメンバーとして、持続可能なモビリティに貢献していきます。

鴻海精密工業について

鴻海科技集団 (フォックスコン、証券コード: TWSE:2317) は、世界最大級の電子機器製造企業であり、先進的な技術ソリューションを提供する世界をリードする技術ソリューションプロバイダーです。フォーチュン・グローバル 500 では第 23 位にランクインしており、2025 年の連結売上高は 8.1 兆ニュー台湾ドル (約 2,600 億米ドル) に達しています。

フォックスコンは電子機器受託製造サービス(EMS)分野では世界市場の 40%以上を占めており、スマートコンシューマーエレクトロニクス、クラウド・ネットワーク、コンピューティング、コンポーネントおよびその他製品の 4 つの主要事業分野を手がけています。

現在、世界 24 か国で 240 以上の拠点を展開しており、製造の繁忙期には約 90 万人の従業員を抱える、世界有数の企業グループです。また、製造プロセスにおける持続可能性の推進に取り組み、グローバル企業の模範となることを目指しています。

フォックスコンは、「3+3+3 戦略」のもと、電気自動車(EV)、デジタルヘルス、ロボティクスの 3 つの産業分野に加え、人工知能(AI)、半導体、次世代通信技術という 3 つの先端技術領域へ積極的な投資を行っています。さらに、スマート製造、スマート EV、スマートシティという 3 つのスマートプラットフォームの構築を推進しています。

AI を中核的な成長エンジンとして活用しながら、世界トップクラスの総合テクノロジー企業を目指しています。詳しくは公式サイト www.honhai.com をご覧ください。